

## 令和5年度 犬山市障害者自立支援協議会 権利擁護部会 活動報告

### 産業振興祭

《目的》犬山市産業振興祭は、産業振興祭商工業、農林漁業、教育産業、医療福祉事業等の幅広い産業が集結。市民とのふれあいの場であるため、犬山市障害者自立支援協議会として、犬山市社会福祉協議会のブースを活用してもらい、市民への「権利擁護」に関する周知・啓発活動を行う

《日時》令和5年10月14日(土)～15日(日)

《場所》犬山市南部公民館

《内容》《障害や病気への理解・体験》～カラーリボン・リボン運動の活動について紹介～

#### ○イエローリボン運動

人々の意識を変え、まちを変え、障害のある人もない人も共に暮らし、すべての人が参加できる社会をみんなで作っていく取り組み

- ・カラーリボンに関するクイズ
- ・カラーリボン作り

#### ○文字の読み書が著しく困難な方の視覚体験

・主な発達障害の特徴として【自閉症スペクトラム症（広汎性発達障害、自閉症、アスペルガー症候群など）、注意欠如・多動性、学習障害（限局性学習症）】について紹介。発達障害の1つである、失読症（ディスレクシア）の方の視覚体験を実施。

#### ○協議会等の活動紹介

- ・市内事業所等、協議会の紹介。
- ・パネルを使用し協議会の紹介。
- ・市内の事業所のリーフレットやパンフレット等を配布

《振返り》地域に向けた周知・啓発活動の一環として、実際に体験し障害を抱えた方の理解を深めることができた。

### 障害者の権利擁護についての研修会

《テーマ》障害のある方の権利擁護と合理的配慮を考える

《日時》令和6年3月15日(金)

《内容》講演会

(1) 講演：障害者の権利擁護と合理的配慮について

講師：田嶋・水谷法律事務所 川瀬麻絵弁護士(犬山市障害者自立支援協議会委員)

(2) 市内事業所職員による体験談等を紹介

《対象者》市内障害福祉施設等従事者等

《振返り》合理的配慮について弁護士の視点より学び、体験談の紹介では出席者が日々の支援について共感や振返りができた。次年度も引き続き障害者の方の権利擁護について具体例を用いて学びを深める研修会を実施予定。

### 令和6年度事業計画

- ・市民の方々の障害理解を深められるよう、地域に向けての啓蒙・周知活動の継続
- ・当事者の権利擁護について、事業所等の専門職や地域に向けての研修会を実施